



平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月14日

上場取引所 名

上場会社名 知多鋼業株式会社

コード番号 5993 URL <http://www.chitakogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉田 修

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 佐藤 幸

TEL 0568-27-7750

四半期報告書提出予定日 平成22年7月14日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	2,930	63.7	156		186		108	
22年2月期第1四半期	1,789		233		196		177	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	11.33	
22年2月期第1四半期	18.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	13,120	8,792	65.8	901.39
22年2月期	13,255	8,643	64.1	886.34

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 8,636百万円 22年2月期 8,493百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期		3.75		3.75	7.50
23年2月期					
23年2月期(予想)		3.75		3.75	7.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	5,300	35.2	300		320		192		20.04
通期	11,500	21.6	850		900		540		56.35

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期第1四半期	9,621,550株	22年2月期	9,621,550株
期末自己株式数	23年2月期第1四半期	39,712株	22年2月期	38,763株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	23年2月期第1四半期	9,582,244株	22年2月期第1四半期	9,585,845株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国の景気は、アジア向け輸出の増加や政府の経済対策が奏功し、回復基調を維持しました。当社グループの主要な取引先である自動車業界では、四輪車が政府の販売支援策の継続や輸出の回復に支えられ堅調に推移しましたが、先行きは政策効果の剥落による減速懸念を払拭できない状況となっております。二輪車は国内外需要が盛り上がり低迷が続きました。こうしたなか、当第1四半期連結会計期間の連結売上高は2,930,053千円（前年同四半期比63.7%増）となりました。

また、利益面につきましては、営業利益は、156,085千円の利益（前年同四半期は233,709千円の営業損失）となりました。経常利益は、186,992千円の利益（前年同四半期は196,450千円の経常損失）、当期純利益は、108,592千円の利益（前年同四半期は177,732千円の当期純損失）となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産、負債及び純資産の状況

資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末と比べ134,401千円減少し、13,120,754千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ112,451千円減少し、5,592,162千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が227,485千円減少、現金及び預金が137,548千円増加等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ、21,950千円減少し、7,528,592千円となりました。これは主に、有形固定資産が137,117千円減少、投資有価証券が113,912千円増加等によるものであります。

負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ257,287千円減少し、3,356,129千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が446,474千円減少等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ26,201千円減少し、972,240千円となりました。

純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末と比べ149,087千円増加し8,792,384千円となりました。これは主に、利益剰余金が72,656千円増加、その他有価証券評価差額金が59,048千円増加、為替換算調整勘定が12,073千円増加等によるものであります。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ137,548千円増加し、812,913千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、693,003千円の収入超過（前年同四半期に比べ69,701千円の収入増加）となりました。その主な増減要因は、税金等調整前当期純利益185,683千円や売上債権の減少227,485千円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、15,258千円の支出超過（前年同四半期に比べ233,849千円の支出減少）となりました。その主な増減要因は、有形固定資産の取得による支出18,904千円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、545,157千円の支出超過（前年同四半期に比べ290,279千円の支出増加）となりました。その主な増減要因は、長期借入金の返済による支出504,756千円などであります。

3．連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の通期連結業績予想につきましては、現時点においては平成22年4月14日発表の予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便的な会計処理

たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末におけるたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行うこととしております。

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に、経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が無いと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	812,913	675,365
受取手形及び売掛金	3,458,251	3,685,735
商品及び製品	379,657	438,697
仕掛品	240,536	311,486
原材料及び貯蔵品	437,941	425,266
その他	265,354	170,648
貸倒引当金	2,490	2,584
流動資産合計	5,592,162	5,704,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,929,056	3,921,688
減価償却累計額	1,716,834	1,665,544
建物及び構築物（純額）	2,212,221	2,256,144
機械装置及び運搬具	6,955,990	7,007,518
減価償却累計額	5,524,745	5,485,439
機械装置及び運搬具（純額）	1,431,245	1,522,079
土地	1,712,931	1,712,900
建設仮勘定	3,833	5,418
その他	614,906	609,786
減価償却累計額	570,038	564,112
その他（純額）	44,868	45,674
有形固定資産合計	5,405,098	5,542,215
無形固定資産		
その他	21,298	21,647
無形固定資産合計	21,298	21,647
投資その他の資産		
投資有価証券	1,929,036	1,815,125
その他	178,150	176,547
貸倒引当金	4,990	4,990
投資その他の資産合計	2,102,196	1,986,681
固定資産合計	7,528,592	7,550,542
資産合計	13,120,754	13,255,155

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,919,192	1,939,033
短期借入金	501,688	502,765
1年内返済予定の長期借入金	267,163	713,637
未払法人税等	114,801	51,770
賞与引当金	210,426	122,316
役員賞与引当金	8,450	5,900
その他	334,410	277,996
流動負債合計	3,356,129	3,613,417
固定負債		
長期借入金	552,980	611,029
退職給付引当金	190,017	197,091
その他	229,243	190,322
固定負債合計	972,240	998,441
負債合計	4,328,370	4,611,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	819,078	819,078
資本剰余金	966,758	966,758
利益剰余金	6,760,690	6,688,034
自己株式	25,225	24,844
株主資本合計	8,521,300	8,449,024
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	255,825	196,776
為替換算調整勘定	140,146	152,219
評価・換算差額等合計	115,679	44,557
少数株主持分	155,406	149,715
純資産合計	8,792,384	8,643,297
負債純資産合計	13,120,754	13,255,155

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	1,789,758	2,930,053
売上原価	1,773,408	2,532,011
売上総利益	16,350	398,042
販売費及び一般管理費	250,059	241,957
営業利益又は営業損失()	233,709	156,085
営業外収益		
受取利息	96	85
受取配当金	635	765
持分法による投資利益	966	7,469
為替差益	14,956	12,274
スクラップ売却益	-	11,443
助成金収入	23,650	-
その他	6,680	9,049
営業外収益合計	46,984	41,085
営業外費用		
支払利息	8,296	8,430
その他	1,429	1,749
営業外費用合計	9,725	10,179
経常利益又は経常損失()	196,450	186,992
特別利益		
貸倒引当金戻入額	950	100
特別利益合計	950	100
特別損失		
固定資産処分損	6,134	1,408
たな卸資産評価損	13,382	-
特別損失合計	19,516	1,408
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	215,016	185,683
法人税、住民税及び事業税	19,523	114,882
法人税等調整額	51,174	39,381
法人税等合計	31,651	75,500
少数株主利益又は少数株主損失()	5,632	1,591
四半期純利益又は四半期純損失()	177,732	108,592

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	215,016	185,683
減価償却費	184,949	160,504
貸倒引当金の増減額(は減少)	907	94
賞与引当金の増減額(は減少)	89,642	88,110
退職給付引当金の増減額(は減少)	5,737	7,074
役員賞与引当金の増減額(は減少)	19,425	2,550
受取利息及び受取配当金	731	850
支払利息	8,296	8,430
固定資産除却損	6,134	1,408
売上債権の増減額(は増加)	1,046,702	227,485
たな卸資産の増減額(は増加)	1,954	117,315
仕入債務の増減額(は減少)	369,584	19,841
持分法による投資損益(は益)	966	7,469
その他の資産の増減額(は増加)	13,024	56,512
その他の負債の増減額(は減少)	58,869	52,966
小計	690,940	752,611
利息及び配当金の受取額	731	850
利息の支払額	9,056	8,607
法人税等の支払額	59,313	51,851
営業活動によるキャッシュ・フロー	623,302	693,003
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	3,900	4,209
有形固定資産の取得による支出	241,279	18,904
有形固定資産の売却による収入	-	8,959
無形固定資産の取得による支出	4,000	1,215
貸付けによる支出	63	70
貸付金の回収による収入	135	180
投資活動によるキャッシュ・フロー	249,107	15,258
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	534,103	4,085
長期借入れによる収入	400,000	-
長期借入金の返済による支出	77,323	504,756
自己株式の取得による支出	313	380
配当金の支払額	43,139	35,935
財務活動によるキャッシュ・フロー	254,879	545,157
現金及び現金同等物に係る換算差額	31,350	4,960
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	150,666	137,548
現金及び現金同等物の期首残高	782,423	675,365
現金及び現金同等物の四半期末残高	933,089	812,913

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループはすべて、二輪車、四輪車業界向け部品の製造・販売に関する事業を主として営んでいるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

本国のセグメントの売上高の金額が全セグメントの合計の90%超であるため記載を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高は連結売上高の10%未満であるので記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。